



発行/伊勢原市 編集/広報戦略課
〒259-1188 伊勢原市田中348番地
☎0463-94-4711(代)
FAX 0463-93-2689



伊勢原市は令和3年3月1日に
市制施行50周年を迎えます

市公式ホームページ 伊勢原市 検索
「いせはら 暮らし安心メール」の
配信登録や閲覧は、市ホームページから



おもな記事 ● 2面・・・所得税・市県民税 申告はお早めに ● 4・5面・・・みんなで支え、育てるまち 発行部数/38,700部

社会の大動脈を守る

～高速道路のプロフェッショナル「伊勢原保全・サービスセンター」～



新東名高速道路・伊勢原大山インターチェンジの料金所隣には、ひときわ目立つ真新しい建物があります。これが中日本高速道路株式会社(NEXCO中日本)東京支社の伊勢原保全・サービスセンターです。

同インターチェンジの開設に伴い、昨年4月に小田原市から移転・開所しました。東名高速道路や新東名高速道路、小田原厚木道路、西湘バイパスの計74.6kmにわたる広範囲を管轄しており、道路の維持管理やお客さまサービスをはじめ、沿線地域と連携した事業を行うなど地域活性化に取り組んでいます。

「大山の麓に構えた事務所で最先端の設備と技術を駆使し、一歩進んだ安全・安心・快適なサービスを提供することで地域に貢献したい」と高取芳親センター所長は話します。

物資の輸送や旅行、地域の発展など、現代社会に欠かせないインフラである高速道路。私たちが日ごろスムーズに利用できるのは、24時間365日にわたって活動している人々の存在があるからです。

国土省事業対策課 ☎94-4796



伊勢原大山インターチェンジ入り口に向かって右手側にある施設。インターチェンジは1日約4000台が利用しています(令和2年11月実績)



センター内では約330人の従業員が料金収受や交通管理、道路保全などに従事。業務によっては年中無休で稼働しています



大規模災害・事故が発生した際の対策本部となる危機管理室。複数のモニターで現場の状況を把握し、対応します

新型コロナウイルス 関連情報 伊勢原協同病院 病院長メッセージ

新型コロナウイルス感染症は、とどまることなく猛威を振るっていますが、有効な手だてが見つからないまま令和3年が始まりました。

伊勢原市は神奈川県内では発病者が少ない地域ですが、今後ますます拡散することは避けられません。

この状況を改善できるかは、現在のところワクチンの普及に懸かっています。認可されれば医療従事者から接種が始まり、感染リスクの高い人へと順次拡大されます。今後、市から接種のためのクーポン券が配布される予定です。

日本で接種される予定のワクチンは、海

外で相当数の投与実績があり厚生労働省も安全性を認めた製品を用います。皆さまには恐れることなく、ワクチンを接種していただくようお願いいたします。



伊勢原協同病院 鎌田 修博 病院長

新型コロナウイルス感染症の影響で、掲載している内容が変更となっている場合があります

点訳広報、声の広報も製作しています